



多久市立西部小学校



西部小学校のあゆみ

明治6年 八龍小学校創立 仮校舎として正蔵寺を借用
 明治8年 板屋小学校と改称 現在地に校舎改築
 明治20年 盈盛（えいせい）小学校と改称
 明治34年 西多久尋常小学校と改称
 明治37年 西多久尋常高等小学校と改称
 大正13年 校地拡張 宝満山のふもとに運動場を拡張
 昭和7年 講堂新築
 昭和16年 西多久国民学校と改称
 昭和22年 西多久村立西多久小学校と改称
 昭和29年 多久市立西部小学校と改称
 昭和32年 二宮尊徳（二宮金治郎）銅像建立
 昭和45年 校歌制定
 昭和48年 100周年記念式典
 平成10年 運動場拡張工事落成
 平成25年3月 西部小学校閉校



▲昭和34年頃の西部小



▲昭和45年校歌制定



▲昭和63年勤労生産学習発表会



ありがとう西部小学校

河内 嘉孝 さん

昭和31年度(第10回)卒

西多久町の真中に位置する西部小学校は、小学校時代の数々の思い出と共に、心休まる我々のシンボルであり、在って当たり前の存在でした。その小学校が無くなってしまうということは、地域の文化の拠点が無くなることであり、その寂しさは計り知れないものがあります。

閉校となっても、輝かしい西部小の足跡がこれからも人々の心に残り、いつまでも思い出され、語り継がれていくことを祈念しています。これまでありがとう、西部小学校。



思いでと共に

市丸 悦子 さん

昭和32年度(第11回)卒

山懐にあった西部小学校。八幡岳・船山・徳連岳にかこまれ、桜や新緑の山、紅葉の山、積雪の山等、四季折々の自然に包まれた素晴らしい学舎でした。「朝日を浴びてそびえ立つ八幡岳よ船山よ…」の校歌も聞けなくなりますが、子ども達を温かく厳しく育ててくれた山は永遠にここに 있습니다。

西部小の歴史に感謝しつつ、数多くの思いでを、3つの山と共に大切にしていきたいと思ひます。

■お別れ会

2月24日(日) 12:50~14:40 6年生を送る会 西多久社会体育館
 15:00~16:00 お別れ会 西多久社会体育館

■閉校記念式典・記念碑除幕式

3月19日(火) 10:30~ 記念式典 西多久社会体育館
 11:30~ 記念碑除幕式 西部小校門

■西部小学校を偲ぶ会

3月24日(日) 11:00~15:00 西多久社会体育館